

平成22年度 事後評価対象事業一覧表

整理 番号	事業計画					該当基準	事後評価の評価項目	
	事業名/施設名	事業箇所	事業概要	工期				事業費 (億円)
				着工	完了			
道建 - 1	道路改築事業 / 国道202号 江上バイパス	西海市・ 佐世保 市	延長4.7km W=7.0(10.5)m	H3	H17	317	<p>費用対効果の選定の基礎となった要因の変化)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費 [210億円(H12再評価) 317億円[実績(有料事業費57億円を含む)] (事業の効果の発現状況) ・通過時間の短縮 <ul style="list-style-type: none"> [(小迎交差点～江上交差点)供用前(西海橋経由):24分 供用後(西海パールライン経由):20分] ・並行道路の交通量減少 [国道202号西海橋(平日朝7時台) 供用前:1,522台/h 供用後:1,289台/h 15%減少] ・定時性の向上 [小迎交差点～江上交差点間の所要時間のバラツキが現道利用のルートと比較して小さい] (事業実施による環境の変化) ・特になし (社会経済情勢の変化) ・H13.10長崎オランダ村が閉園 ・H15.2ハウステンボスが会社更生法申請 ・H17.4.1西彼杵半島5町が合併し、西海市になる。 (今後の事後評価の必要性) ・費用対効果分析の結果や事業効果の発現状況から一定の整備効果が得られており、必要性はない。 (改善措置の必要性) ・特になし (同種事業の計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性) ・特になし 	
再評価実施 全体事業費 10億円以上 事業完了後 5年							対応方針(原案)	
(評価結果の同種事業への反映等)							<ul style="list-style-type: none"> ・特になし 	